

プログラム

1日目 7月30日(土曜日)

9:10 開会のあいさつ

会長 佐藤 晋爾

9:15 一般演題 A ASDと病跡学

座長: 今村 弥生(杏林大学精神科)

A-1 「今夜も月が見てるわ」「うれしはずかし朝帰り」～漠とした注察感はポピュラー音楽でどのように歌われ、何を伝えているか～

菅原 誠一(独立行政法人国立病院機構東尾張病院)

A-2 ドナ・ウィリアムズの病跡

中山 浩(川崎市こども家庭センター)

9:55 休憩

10:00 一般演題 B 絵画/文学/音楽と病跡学

座長: 斎藤 環(筑波大学医学医療系)

B-1 フランシス・ベーコンの絵画と器質的マゾヒズム

大崎 晴地(国際哲学研究センター)

B-2 内田百閒と異界

細川 清(原尾島クリニック)

B-3 カロル・シマノフスキ——中心からの距離——

小林 聡幸(自治医科大学精神医学講座)

11:00 休憩

11:05 会長講演

「 」と病跡学

演者：佐藤 晋爾（筑波大学茨城県地域臨床教育センター）

座長：小林 聡幸（自治医科大学精神医学講座 教授）

12：00 昼食休憩（理事会）

12：55 総会・学会長賞授与

13：30 特別講演

障害者施設でアートを仕事にする～アートだけでなく、人生も広がるように～

演者：原田 啓之（医療法人清明会障害福祉サービス事業所 PICFA 施設長）

座長：堀 孝文（茨城県立こころの医療センター 院長）

14：30 休憩

14：40 教育講演 1

マルセル・ブルーストの世界－想起と創造のあいだに－

演者：中野 知律（一橋大学大学院社会学研究科 特任教授）

座長：佐藤 晋爾（筑波大学茨城県地域臨床教育センター）

15：40 休憩

15：50 一般演題 C 映画と病跡学

座長：濱田 伸哉（すずろメンタルクリニック）

C-1 人はなぜゾンビに癒されるのか－ジョージ・A・ロメロの青春－

小林 陵（横浜市立大学附属病院）

C-2 ギィ・ジル－思い出の侵襲性について－

丸谷 俊之（東京工業大学保健管理センター）

C-3 モラルを護る映画はあるか？映画のシステムティックレビュー

太刀川 弘和（筑波大学医学医療系災害・地域精神医学）、高橋 晶（筑波大学医学医療系災害・地域精神医学）、笹原 信一郎（筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学）、川島 義高（明治大学文学部）、氏原 将奈（筑波大学大学院人間総合科学学術院）、綿谷 恵子（筑波大学大学院人間総合科学学術院）、松浦 麻子（筑波大学大学院人間総合科学学術院）

16：50 休憩

16：55 シンポジウム1 実践と病跡学

司会：内海 健（フリーランス）

牧瀬 英幹（中部大学生命健康科学部）

美の決定性の構造について

上宇都 ゆりほ（聖学院大学）

「掘り起こし」と「埋め戻し」の葛藤（インド学・宗教学との接点）

森口 眞衣（日本医療大学）

フーコーと病跡学：ヘルダーリンの病跡をめぐって

柵瀬 宏平（白鷗大学教育学部）

18：25 終了予定

2日目 7月31日(日曜日)

9:10 一般演題D 器質/気質と病跡学

座長：今井 公文(筑波大学日立社会連携教育研究センター)

D-1 レム睡眠と戦った男―色川武大の描く幻覚的世界について―
齋藤 慎之介(自治医科大学附属さいたま医療センター)

D-2 フロイトとC.G.ユングの出会い・対立・決別と病跡

山田 和夫(東洋英和女学院大学大学院、横浜尾上町クリニック)、山田 和恵(横浜尾上町クリニック)

9:50 休憩

9:55 一般演題E フロイト/ラカンと病跡学

座長：十川 幸司(十川精神分析オフィス)

E-1 三島由紀夫の見た「悲劇的なもの」
西村 則昭(仁愛大学)

E-2 島崎藤村のデカダンスと新生
加藤 誠(桜ヶ丘メンタルクリニック)

E-3 美術の半眼表現とフロイトの不気味なもの
角田 京子(東洋大学社会学部)

10:55 休憩

11:00 一般演題F 新しい概念と病跡学

座長：風野 春樹(精神医学研究所附属東京武蔵野病院)

F-1 「逆病跡学」としての「当事者批評」
横道 誠(京都府立大学文学部)、齋藤 環(筑波大学医学医療系)

F-2 鳥井信治郎の起業家精神と中心気質・虎気質
杉林 稔(愛仁会高槻病院精神科)

F-3 寺田寅彦の文理融合と中心気質・虎気質

杉林 稔（愛仁会高槻病院精神科）

12：00 昼食休憩

13：00 教育講演 2

ロールシャッハ ～源泉からの軌跡

演者：青木 佐奈枝（立正大学心理学部 教授）

座長：松田 真理子（京都文教大学臨床心理学部 教授）

14：00 休憩

14：05 一般演題 G パーソナリティー/内因概念と病跡学

座長：加藤 敏（小山富士見台病院）

G-1 漫画「チェンソーマン」に見る時代精神

西村 翔太郎（国際医療福祉大学）、小島 秀吾（国際医療福祉大学）

G-2 曲亭馬琴の病跡

小島 秀吾（国際医療福祉大学）

14:45 休憩

14:50 シンポジウム 2 臨床と病跡学

司会：杉林 稔（愛仁会高槻病院精神科）

齋藤 慎之介（自治医科大学附属さいたま医療センター）

森田療法と森田正馬

—精神療法の習得と病跡学は相互不可分の関係にある—

川上 正憲（東京慈恵会医科大学附属柏病院精神神経科）

臨床の感覚と病跡学の記述とのギャップについて

田中 伸一郎（東京藝術大学保健管理センター）

「臨床病跡学」から見えてくるもの

野間 俊一（のまこころクリニック）

16：20 閉会のあいさつ

